

中核市移行に向けた協力要請について

本市は、鋳物や植木に代表されるものづくりの伝統に加え、豊かな自然環境、歴史、文化、そして多様な知見と行動力を有する市民という、地域力・市民力に満ちております。

こうした都市の資産を有効に活用し、賑わいと魅力にあふれた、活力あるまちづくりを進めるためには、市が行うことのできる事務権限をさらに増やし、自らのまちのことを自ら決められる領域の拡大が必要であると考えております。

そこで、私は、平成30年4月1日を目標期日とし、中核市への移行を目指すことといたしました。

つきましては、目標期日での中核市移行に向け、全力で取り組んで参る所存でありますので、知事の深いご理解とご支援を賜りますとともに、県当局のご指導とご協力をいただけますよう、ここに要請いたします。

とりわけ、次の事項につきまして、格別のご配慮を賜りますようお願いいたします。

- 1 中核市移行前における本市職員の派遣研修の受け入れ
- 2 専門的かつ優れた知見を有しておられる埼玉県職員の派遣による本市職員の育成支援
- 3 中核市移行から当面の間における埼玉県川口保健所施設の使用

平成26年11月11日

埼玉県知事 上 田 清 司 様

川口市長 奥ノ木 信 夫